



小中一貫教育だより

平成28年5月31日 No.26
(小中一貫教育推進だよりから 通算No.60)
十日町市教育委員会学校教育課



“自立”子どもの伸びる能力にふたをしてはいないか？

十日町市教育委員会学校教育課長 川崎 正男

かつて福岡県で小学校の教員をされていた方（男性 78 歳）の文章を見て、感動を覚えたことがありました。そして、機会があれば、その内容を多くの方にお伝えしたいと考えました。十日町市の学校教育のめあて、小中一貫教育を考えるヒントを得たように思ったからです。こんな内容でした。

小学校 3 年生のクラスを受け持っていた頃のこと。クラスに、自閉症とダウン症の 2 人の女の子がいた。

給食の時間は大変だった。食べ物をこぼし、口の周りは汚れ、おいしくないものは吐き出す始末。私は、2 人を左右にすえて、ティッシュ、雑巾、タオルを構えて、食べさせるのに奮闘していた。自分はいいことをしていると思い込んで頑張っていた。

5 月、クラスの子どもたちが「給食を一緒に食べたくない」と言い出した。学級会で、話し合うことにした。ハンディキャップをもっていても頑張っていることの意味を話し、子どもたちに指導しようと考えたからだ。

学級会で話し合いを進めるうちに、「先生は、ズルい」と子どもに言われた。自分の大変さを子どもたちは理解していないと感じ、ムカッとした。が、その気持ちを抑えて「どうしてそう考えたのか」と子どもたちに聞いた。子どもたちは、前に 2 人のお母さんが一緒に給食を食べた時、こぼれたのは全部お母さんが食べていたけれど、先生はふきとって捨ててしまうじゃないか、と主張。母親と同じようにはできないなあ、とためらっていると

「A 子ちゃんたちも、こぼれたのは自分で食べたらいいよ」と言う子どもも出てきた。大変さが分かれば、子どもたちも考え直すだろうと考え、私は「みんなが言うようにしよう」と学級会を一旦終えた。

その後、子どもたちと机を並べて食べるようになった A 子さんと B 子さん。周りの子どもたちから矢継ぎ早に注意を受けながらも、必死に頑張っている様子が伺えた。

一か月が過ぎたころ、2 人はほとんどこぼさずに食べられるようになっていた。

私はクラスの皆をほめた。それは、同時に自分の敗北宣言でもあった。

この後、作者は自分の凝り固まった見方（子どもの伸びる能力にふたをしていたこと）を反省します。教師が良かれと思って行っていることでも、子どもの伸びる能力にふたをしてしまうことが自分にもあったな、と私自身、過去の実践を振り返る機会ともなりました。皆さんはどんな感想もたれるでしょう。また、子どもの能力は、子ども同士で高め合うことができる、とも思いました。教師の関わりも大切ですが、それ以上に子ども同士の関わりに目を向けることの大切さが見えてきます。上の実践は、A 子さん B 子さんを含めた多くの子どもたちの能力を伸ばすことにつながっているのです。

以上 2 つの視点を、小学校、中学校と一貫してもち、それぞれの実践に活かすことができたいですね。特別支援教育の視点を持ち、小中一貫教育を更に充実させていくこと、これが子どもたちの自立をうながしていくに違いありません。

十日町市では小中一貫教育本格実施 3 年目を迎えています。内容の一層の充実をお願いします。

■ 1 日異校種体験研修に積極的に取り組む！

平成27年新規事業として「1日異校種体験研修」を始めました。その1年間の取組の総括（成果と課題）については、一貫便りNo.24号（h283.31）でお報せしたところです。教職員の意識改革、授業改善の視点等多面的に成果があったものと考えます。

平成28年度も、改めてその意義や目的を理解し、積極的に取り組んでいただきたいと思います。



●市内の小学校の職員は中学校で、中学校の職員は小学校で1日体験研修を行う。

●体験は、中学校区内で実施する。

1 日異校種体験研修

◎小学校と中学校の職員が、互いに異校種で1日教育活動を行うことにより、相互理解を深め、9年間を見通した一貫性のあるより充実した指導ができるようにする。

●1年間で1校1人以上の職員が体験する。対象はすべての職員とする。

できれば、2人でも3人でもいいですよ。

教科指導の系統性の重要性を実感する機会となりました。

●乗り入れ授業や、役割分担を明確にしたTT授業等を積極的に取り入れる。

1年後の姿として足りない部分や学校生活の違いを児童（6年生）に伝えることができるので、早い時期に研修を実施して非常に参考になりました。

■小中一貫教育ポスターの活用を



【A2版カラー刷り】

平成28年4月、各学校に校内掲示用小中一貫教育ポスターを配付しました。これは、児童生徒の日常の意識付に作ったポスターです。

児童生徒自身が、十日町市や各学校が進める「小中一貫教育」を理解し、また自分たちの中学校区の取組にも関心を持ち、主体的に取り組むことができるよう、活動写真を多くした見やすいポスターを作りました。

目指す姿

ふるさと十日町市を
愛し、自立して社会
で生きる子ども

みんなの思い・みんなの願い

- ①学校が楽しい。
- ②学校で友達に会うのが楽しい。
- ③学校で好きな勉強がある。
- ④自分にはよいところがある。
- ⑤中学校への進学が楽しみだ。
- ⑥自分の住む地域や十日町市が好きだ。
- ⑦学校の授業以外に学習に取り組んでいる。
- ⑧将来の夢や目標を持っている。

生徒指導班だより

■特別支援教育研修講座

市教育委員会学校教育課では、特別支援教育に関わる研修講座を、年間11回のシリーズで実施しています。

◇5月12日(木)に第1回研修講座を行いました。十日町市立ふれあいの丘支援学校 長谷川絃校長先生より『コーディネーターの役割と校内体制づくり』について講演をしていただきました。通知に基づいた根拠や実際の学校現場での体制づくりのポイント、ケース会議の持ち方などについて分かり易く説明いただきました。その中で、

「ケース会議を重ねることは、自分たちの専門性を高めていくことである。」

「私たちの仕事は、絶対的な解がない中での解の抽出である。」

「特別支援教育は、スタンドアロンでは完結しない。チーム、関係機関、外部専門家との連携が大事である。」

など、大変示唆のある言葉をいただきました。

その後、就学相談や巡回相談などの十日町市の就学支援体制や通級指導教室についても研修しました。

◇6月9日(木)に第2回研修講座を開催します。『学校体制づくりと保護者の連携』と題し、松之山中学校久保田智恵美校長先生より講演をいただきます。

■特別支援教育に関わる相談等のご案内

市教育委員会・教育センターでは、学校との連携をもとに、「特別支援教育」に関わる教職員、保護者の相談・研修等を進めています。お気軽に利用ください。

◇巡回指導； 学校や家庭における実際的な相談と研修による児童生徒への適切な支援

◇来初相談； 教職員や保護者への個別の相談による児童生徒への適切な支援

◇発達検査； 児童生徒への適切な支援のための特性の把握と保護者との連携

学習指導班だより

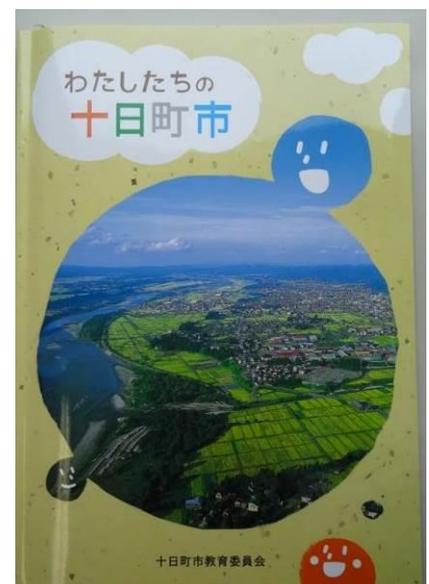
■「わたしたちの十日町市」の活用について

「第二次十日町市総合計画前期基本計画」の策定に伴い、一部を改訂した3・4年生社会科副読本「わたしたちの十日町市」を4月に各校に送付いたしました。

すでに学習で使われていることと思いますが、冊子のPDF版や使われている写真の一部を先生方が活用できるように、スクールオフィスにデータとして保存しました。学習の進め方に合わせてご利用ください。

保存先は下記のところです。

職責別 → 01学校間共有 → 07社会科副読本
→ ・「私たちの十日町市」2016版データ
・3・4年生社会科副読本追記、年間指導計画案



■中学校区の取組紹介（5月～6月）

中学校区名	平成28年度5月の取組	平成28年度6月の予定
拡大中学校区  【あいさつ運動】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月10日（火）～12日（木）あいさつ運動 中学校1年生が出身小学校へ ■ 5月27日（金）市教委計画訪問、公開授業 午前：市教委、午後：中越 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月21日（火）～23日（木） 第2回あいさつ運動 2年生参加、小学校近隣の校外
南 中学校区  【南の森の春祭り】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月2日（月）南の森の春まつり 胡弓奏者；木場大輔氏による和楽器演奏鑑賞 ■ 5月2日（月）川治小・西小交流活動（6年） ■ 5月9日（月）一貫教育班長会議 ■ 5月下旬 南中学校区小中一貫だよりNo.1 発行 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月10日（金）学区教職員協議会 授業参観 班会議 全体会  【小小交流】
吉田中学校区  【豊かな心部会】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各校で「インターネット使用点検表」を記入し活用する。 ■ 5月21日（土）吉田小運動会への中学生参加 ■ 5月28日（土）鏡島小運動会への中学生参加 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月9日（木）吉田地区PTA連絡協議会；インターネット使用点検表活用状況の成果を分析し協議する。 □ 6月10日（金）小中陸上交流会
下条中学校区  【中学生が応援判定】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月9日（月）小中合同職員会議・市教委訪問 ■ 5月12日（木）保・小・中合同連絡会・懇親会 ■ 5月13日（金）小中交流活動はじめの集い ■ 5月21日（土）下条小学校運動会 中学校1年生全員が 応援合戦判定、役員補助、競技に参加するなどして交流した。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月9日（木）中学校区合同研修 □ 6月13日（月）～ 小中陸上練習交流活動 □ 6月下旬 小中あいさつ強調週間 あいさつ交流活動
水沢中学校区  【教職員協議会総会】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月 6日（金）進学指導委員会（水沢中） ■ 5月12日（木）公開授業指導案検討（馬場小） ■ 5月16日（月）地区教職員協議会総会（水沢小） ■ 5月14日（土）～20日（金） 第1回元気アップ週間 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月1日（水）中学校区小中あいさつ交流打合せ会 16:00～水沢小 □ 6月3日（金）中学校区研修 □ 6月9日（木）地区教頭教務主任合同会議（水沢中）
川西中学校区  上野小運動会 【中学生が役員補助】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月9日（月）～20日（金）パワーアップ週間 生活習慣の見直し（特にメディア時間のコントロール）に取り組みました。 ■ 5月11日（水）小中連絡会；中1ギャップ解消を目指す小中情報交換会 ■ 5月11日（水）特別支援部会；4校の特別支援担当者と保健師、児童委員の情報交換会 ■ 5月31日（火）いじめ見逃しゼロ集會 小中交流を通していじめを生まない土壌づくりを進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月1日（水）小中合同陸上練習 小学校5、6年生と中学校陸上部 □ 6月1日（水）2日（木） 中学生が上野小学校のプールを清掃 □ 6月6日（月）授業研修会 算数・数学（千手小） □ 6月23日（木）仲間づくり推進事業 3校、3、4年生の交流活動 □ 6月24日（金）授業研修会 （千手小）午後 □ 6月28日（火）授業研修会 （上野小）午後
	【川西中学校区いじめ見逃しゼロ集會】	

<p>中里中学校区</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月2日(月) 中里地区教職員研修会・面識会 ■ 5月9日(月) 中学年集合学習「リコーダー講習」 ■ 5月21日(土) 田沢小運動会 中里中生12名が役員ボランティアとして参加し、運動会の円滑な運営に貢献しました。 ■ 5月24日(火) 中里地区小中一貫教育推進会議兼中里地区子ども健全育成委員会 ■ 5月29日(日) 倉俣小、貝野小運動会 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月3日(金) 3小合同芸術鑑賞「鬼太鼓座」14:00～田沢小 □ 6月6日(月) 中里地区校長園長会 □ 6月10日(金) 1日異校種体験研修 中里中(角山教諭)→田沢小 □ 6月13日(月)～24日(日) なかさとっ子チャレンジウィーク □ 6月14日(火)～16日(木) 倉俣小・田沢小授業交流 □ 6月28日(火) 6年生交流学習 巨大書体験活動(1)講話
<p>松代中学校区</p>  <p>【人権教育同和教育授業】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月9日(月)～13日(金) すこやかウィーク 基本的生活習慣の確立に努めることをねらいとして実施。「すこやかカード」に記録し、保護者家庭と連携して取り組んだ。 ■ 5月12日(木) 地区教育振興会総会 保育園から高校までの連携に取り組んでいる。 ■ 5月13日(金)～19日(木) 家庭学習強調週間 ■ 5月23日(月)～27日(金) 人権教育・同和教育強調週間 ■ 5月25日(水) 小中職員研修(松代小授業) 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月1日(水) コーディネーショントレーニング(小学校1,3年生) □ 6月3日(金)、8日(水) 小中合同陸上競技練習会 □ 6月15日(水) 学区教職員研修会 中学1年生英語授業公開
<p>松之山中学校区</p>  <p>【年間計画協議】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 5月6日(金) 市教委計画訪問 各部活動計画の検討、共通理解 ■ 5月17日(火) 松之山すこやか子育てネット 子育てグループワーク 小中教職員参加 ■ 5月20日(金) あいさつ標語の募集 松之山小中一貫教育合言葉の一つ「あいさつのできる子」を具現化するため、小中学生全員で考える。 ■ 5月28日(土) 松之山小運動会に中学生が参加 	<ul style="list-style-type: none"> □ 6月2日(木) 小中合同指導案検討 □ 6月9日(木) 1日異校種体験研修 松之山中(丸山教諭)→松之山小 □ 6月9日(木) 松之山すこやか子育てネット全体会 □ 6月9日(木)～14日(火) 小中合同家庭学習強調週間 □ 6月16日(木) 小中合同指導案検討 □ 6月17日(金) 1日異校種体験研修 松之山小(金子教諭)→松之山中 □ 6月21日(火) 松之山すこやか子育てネット子育てグループワーク □ 6月30日(木) 1日異校種体験研修 松之山中(土田教諭)→松之山小